

( 別紙 4 )

## 行政財産目的外使用許可に係る細目条項

( 甲：香川県 乙：指定管理者 )

香川県県民ホールのレストラン及び喫茶コーナーの行政財産目的外使用許可に係る細目条項については、次のとおりとする。

### 1 使用上の制限

乙は、備品等を配置しようとするときは、あらかじめ甲の承認を受けなければならない。また、備品等を配置替え、あるいは形状を変更しようとする場合も同様とする。

### 2 貸付物件の返還

乙は、貸付物件を甲に返還するときは、現状に回復しなければならない。ただし、甲の承認を受けたときは、この限りでない。

### 3 営業日及び営業時間

レストラン及び喫茶コーナーの営業日及び営業時間については、あらかじめ甲の承認を受けなければならない。また、営業日及び営業時間の変更をする場合も同様とする。

### 4 営業内容

レストラン及び喫茶コーナーの営業品目及び料金については、あらかじめ甲の承認を受けなければならない。また、営業品目の変更及び料金の改定をする場合も同様とする。

### 5 営業上の責任

乙は、営業又は営業に関連して生じた結果及び乙の全従業員の行為について一切の責に任じ、甲に対して何らの負担をかけないものとする。

### 6 衛生管理

乙は、衛生に関する法令及び所轄保健所指導を遵守し、常に万全の注意を払い、事故を防止するために十分な措置を講じなければならない。

### 7 必要経費の負担

乙は、次に掲げる経費を負担しなければならない。

電気料、水道料、下水道使用料、ガス料の実費

その他の経費については、あらかじめ甲が決定する。

## 8 人事管理

乙は、乙の従業員に対して、接客、技能、衛生等の訓練を随時行い、香川県県民ホールの設置目的を十分認識させ、信用を傷つけるような行為をしてはならない。

乙は、営業に関し必要な人員を十分確保し、各部門に適する者を常に配置しなければならない。

甲は、乙の配置した従業員が職務において不適当と認めたときは、乙にその旨を指示することができる。

## 9 宣伝方法

乙は、香川県県民ホールにおける営業について宣伝しようとするときは、その方法、内容、形式等についてあらかじめ甲の承認を受けなければならない。

## 10 その他

前各条項に定めのない事項については、あらかじめ甲の承認を受けるものとする。